



第1回フォトニクス研究会 「光の境界を開拓する!!」

主催：応用物理学会フォトニクス分科会

協賛：（一社）日本光学会(交渉中)

日時：2016年12月2日(金) 13:00~20:00
12月3日(土) 9:00~12:00

場所：沖縄県青年会館(〒900-0033 沖縄県那覇市久米2丁目15-23：モノレール旭橋駅より徒歩5分)

定員：60名

◎概要：光はそれ自体の新規な性質の開拓が進められる一方、基盤技術として他分野の発展に寄与することがますます増えています。そのような近年の進展著しい様々な光の境界領域の研究について、一線でご活躍中の講師の方から、光分野の研究者や学生にも理解できるようにわかりやすくお話して頂きます。

合宿形式によりじっくり交流できるよう、会場の会館に宿泊、初日夕刻に学生を中心としたポスターセッション、それに続く夕食会を予定しています。光とバイオ、光とエネルギー、光と食品、光と美容、光と海洋、光と文化財等、光の境界領域についての研究のお話が聞ける予定です。

◎講演者および仮題または内容(予定・敬称略)

- ・ Bernd Kuhn(OIST) 「Imaging neuronal activity in awake mice」
- ・ 景山弘(琉球大) 「OLEDおよび有機薄膜太陽電池の基礎と先端動向」
- ・ 粉川美踏(筑波大) 「蛍光指紋による食品・農産物の分析と評価」
- ・ 丸山一郎(OIST) 「光の応用：1分子観察から記憶の誘導まで」
- ・ 勝山智祐(資生堂) 「美しい化粧仕上がり」と光学研究」
- ・ 今城勝治(三菱電機) 「三菱電機における3Dレーザセンサ技術」
- ・ 福永香(NICT) 「文化財保存における“光”(X線からTHzまで)の利用」
追加講演者の可能性有り

◎参加費：(1泊2食付宿泊費、テキスト代含む)

1) 一般(学生以外)：

フォトニクス分科会員11,000円、応用物理学会・協賛学会員13,000円、その他15,000円

2) 学生(発表者) (学生発表者料金適用は、1発表あたり1名とする。):

フォトニクス分科会員・応用物理学会・協賛学会員3,000円、その他10,000円

3) 学生(非発表者)：

フォトニクス分科会員・応用物理学会・協賛学会員7,000円、その他10,000円。

◎申込方法：締切10/28(金)

末尾に記載の分科会Webからお申し込みください。

◎支払方法：締切11/11(金) 下記にお振り込みください。

三井住友銀行 本店営業部(本店も可) 普通預金 3133847

シャ)杓ヨウツツガツキ フトニクス分科会 (公社)応用物理学会 フォトニクス分科会

◎研究会内容問合せ先：

渡辺正信(産業技術総合研究所第2事業所) masa.watanabe@aist.go.jp または

脇田和樹(千葉工業大学工学部) kazuki.wakita@it-chiba.ac.jp

詳細・最終版は分科会Webサイト <https://annex.jsap.or.jp/photonics/>

(9月中に掲示予定)をご覧ください。